

平成22年 2月23日

議員各位

議会事務局長 倉地正道

下記の情報の提供がありましたので、送付いたします。

件名

第9回とよたエコライフ賞の受賞者が決まりました。

今年度で第9回目になる「とよたエコライフ賞」の受賞者が決定し、平成22年2月27日(土)に開催する「とよたエコライフ倶楽部全体会」で、表彰式を行います。

受賞はとよたエコライフ大賞1件、審査委員長賞1件、優秀賞15件、審査員特別賞5件、の合計22件(個人10件、団体8件、事業者1件、学校3件)。(詳細は別紙)

とよたエコライフ賞は、エコ活動を多くの市民に知ってもらうことによって、一人ひとりがライフスタイルを見直し、エコライフ(環境にやさしい暮らし)を実施するきっかけになることを目的とし、とよたエコライフ倶楽部が平成13年度から行ってきました。今回は、事業者や自治区、学校などの団体、個人併せて72件の応募がありました。

今回とよたエコライフ大賞を受賞したのは、豊田市立松平中学校です。

たくさんのごみを目の前にした生徒の、「みんなで学校・家庭・地球の環境について考えよう!」という投げかけから自主的に分別作業や資源回収が始まり、様々な活動へと発展し、エコ活動が活発に行われている点が高く評価され、大賞となりました。

《 表彰式 》 とよたエコライフ倶楽部全体会

日時：平成22年2月27日(土) 10:00~12:00

場所：豊田市環境学習施設 eco-T(エコット) 多目的室

【問合せ・確認欄】

部課名	環境政策課	担当者名	中野・酒井	電話	(内線) 2571
■別添資料がある場合		■一般公開に解禁日がある場合		■個人情報保護条例に抵触する情報	
電子データ： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無		期日：有( 月 日) ・ <input type="checkbox"/> 無		個人情報： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	

## 第9回とよたエコライフ賞

- 目的：環境にやさしい『地道』『ユニーク』『身近』な取り組みをしている個人・団体・事業者を表彰し、その取り組みを多くの市民の方に知らせることで、持続可能な循環型社会の実現を目指す。
- 応募期間：平成21年4月15日(水)～平成21年10月30日(金)
- 応募対象：市内に在住・在勤・在学する個人・・・個人の部  
市内で活動する団体・・・団体の部  
市内に事務所等を有する事業者・・・事業者の部  
市内の学校・・・学校の部
- 応募件数：72件（自薦64件、他薦8件）  
（区分）  
個人の部：56件  
団体の部：12件  
事業者の部：1件  
学校の部：3件
- 審査会：平成22年1月18日(月)午後2時00分～
- 審査項目：①努力度 ②活用度 ③アイデア度 ④地域貢献度 ⑤継続度  
⑥先進性 ⑦将来性 ⑧ごみ削減効果 ⑨CO<sub>2</sub>削減効果
- 審査委員

審査委員長	寺田 義弘	とよたエコライフ倶楽部 代表
審査員	澤田 恵美子	とよたエコライフ倶楽部 副代表
審査員	加藤 誠	とよたエコライフ倶楽部 副代表
審査員	谷 洋子	とよたエコライフ倶楽部 運営委員長
審査員	山田 恭江	とよたエコライフ倶楽部 運営委員 広報啓発部会（とよたエコライフ賞） 部会長
審査員	池本 寿罔	広報啓発部会（とよたエコライフ賞） 委員
審査員	鈴木 康予	広報啓発部会（とよたエコライフ賞） 委員
審査員	加藤 ナヲ子	広報啓発部会（とよたエコライフ賞） 委員
審査員	小出 勝	広報啓発部会（とよたエコライフ賞） 委員

- 審査結果：22件（個人10件・団体8件・事業者1件・学校3件）  
（受賞者）

## 第9回トヨタエコライフ賞受賞者一覧

受賞者	活動の概要
<b>とよたエコライフ大賞…1件</b>	
松平中学校	生徒が自主的に分別作業や資源回収を開始し、各教室での取り組みや授業での取り組み等、各活動へと発展し、活発になってきている。
<b>審査委員長賞…1件</b>	
生活クラブ生活協同組合・愛知（豊田センター）	リターナブルビンの取り組みを15年以上継続したり、今年度は環境ブック「eco 本」を作成するなど多くの人々を巻き込んで活動している。
<b>優秀賞…15件</b>	
青山 初美	太陽光発電により自宅の電気を賄ったり、雨水タンクにより雨水を活用している。
赤崎 とよ子	傘の布地を使って自転車カバーや足カバー等を作り、欲しい人にあげている。ペットボトルの蓋やプルトップも集めてから欲しい人に渡している。
川口 則子	生ゴミを畑に埋めたり、ゴミステーションの雑草取りを行うなど、日々エコ活動を実行。
倉田 富夫	伐採木の有効活用のため炭焼窯を作り、炭の有効活用のため炭コタツ等を作り、子供たちの体験学習の場としても提供活用。
篠原 康順	雨水を溜めるためにタンクを創作して野菜作りの水遣りに利用。知人宅にも波及し、水資源を有効利用している。
築山 みね子	古着やネクタイを再利用し、様々な物を産生している。交流館活動やくらし展等で作品や作り方を提供している。
中新 志乃舞	いらなくなった洋服等をリサイクルし、作品を地域の人々に渡しリサイクル・リユース精神を浸透させている。環境講座での指導も行っている。
おだまきの会	遊休農地で、自分たちで作った EM ボカシ肥料を利用して農作物を栽培している。また、機関紙「おだまき」を毎月自治区各戸に配布。
ガーデニング花クラブ	会員17名でリサイクル土を利用した花壇に花を咲かせている。講座等も行い、地域の人の家庭から出る生ゴミ減量の堆肥作りを進めている。
猿投北交流館	地域のボランティアグループと協力し、「ほたるまつり」を企画した。地域一体となって川の浄化活動に取り組み、自然を守っている。
末野原地区コミュニティ会議 環境委員会	交流館ふれあいまつりで、徹底した分別によるゴミの削減を目指して企画運営。地域住民の意識を向上することもできた。
のっぼの会	花や緑を増やすと共に、親子エコチャレンジやミニエコパーティ等イベントも開催。
旭洋電設有限会社	「電気に携わった仕事をしている立場」からできることを考え、ポータブル太陽光発電機を製作。エネルギー環境学習を普及することができた。
寺部小学校	アフリカの子供たちにワクチンを送るためアルミ缶のプルトップを回収。パンフレットを作成し地域住民に配布したり回覧板で宣伝を行っている。
東部こども園	環境絵本を読み聞かせたり、「エコだより」等を配布し、家庭へもエコ意識を啓発。
<b>審査員特別賞…5件</b>	
上野 恵美	マイ箸を周りにも広めようと、プレゼントとして渡すように。子供たちも喜んでいる。
中島 健	父子でトングを持ってゴミを拾いながら散歩をし街の美化活動をしている。
平山家	電灯を省エネしたりエアコンを撤去する等、家族一丸となってエコライフをしている。
とよた下町おかみさん会	特に多い「タバコの吸殻」を減らすよう、クリーンアップ活動を続けている。
ふれあいサロン ゆう遊会	4年間、資源の大切さを学ぶため様々な物作りを行っている。

平成22年 2月23日

議員各位

議会事務局長 倉地正道

下記の情報の提供がありましたので、送付いたします。

件名

「豊田市統計書（平成20年版）」、  
「豊田市の人口（平成20年版）」の発行について

このたび、「豊田市統計書（平成20年版）」「豊田市の人口（平成20年版）」を作成いたしましたので、必要な方は議会事務局 調査担当にお知らせください。

【内容】

○ 「豊田市統計書（平成20年版）」

この統計書は、豊田市の自然・人口・社会・文化など各分野にわたる基本的な統計資料を総合的に収録し、市勢の現況及びその推移を明らかにしたものです。

- ・体裁 A4判 423ページ
- ・発行部数 400部
- ・頒布価格 1,100円

○ 「豊田市の人口（平成20年版）」

この統計書は、平成20年10月1日現在の人口をもとに、概要から人口・世帯数・面積等の推移を全市地区別にまとめています。人口表のほかに人口ピラミッドなど図・グラフを用い、年次別推移をわかりやすく表示しています。

- ・体裁 A4判 257ページ
- ・発行部数 300部
- ・頒布価格 800円

一般の販売・配布について

- ・平成22年3月1日（月）に販売・配布を開始します。
- ・販売窓口 市政情報コーナー、総務部庶務課
- ・無償配布先 資料提供機関、市内小中学校、関係各課  
豊田市のホームページでも後日公開予定。

<http://www.city.toyota.aichi.jp/>

【問合せ・確認欄】

部課名	総務部庶務課	担当者名	岡 部	電話	(内) 3812
■別添資料がある場合	■一般公開に解禁日がある場合		■個人情報保護条例に抵触する情報		
電子データ：有 ・ 無	期日：有（ 月 日）・ 無		個人情報：有 ・ 無		

平成22年 2月23日

議員各位

議会事務局長 倉地正道

議会活動啓発番組「市議会の扉」放送日について

今月の議会啓発番組「市議会の扉」は、下記のとおり放送されますので、ご連絡いたします。

記

- 1 放送局： ラジオ・ラブィート 78.6MHz
- 2 日時： 1回目 2月25日（木）午後5時45分～午後5時55分  
（再放送）2月28日（日）午前8時45分～午前8時55分
- 3 内容： 加茂みきお環境モデル都市推進特別委員長と  
杉浦 昇行財政検討特別委員長による本年度の活動について

※ 通常、1回目の放送は第4木曜日の午後1時00分～午後1時10分ですが、今回は、25日の代表質問の放送と重なるため、時間を変更して放送されます。

平成22年2月23日

議員各位

議会事務局長 倉地正道

下記の情報の提供がありましたので、送付いたします。

件名

バンクーバー冬季五輪で健闘した

伊藤 みき 選手（中京大学所属）が豊田市へ表敬訪問します。

連日、熱戦が繰り広げられているバンクーバー冬季五輪において、「フリースタイルスキー女子モーグル」に出場した伊藤 みき 選手（中京大学所属）が、以下の日程で豊田市へ五輪結果報告をします。

【日時】 平成22年2月24日（水）午前9時より

【場所】 豊田市役所 南53会議室（南庁舎5階）

【訪問者】 バンクーバー冬季五輪 女子モーグル日本代表選手 伊藤 みき 選手  
中京大学 スキー競技部 総監督 斉藤 敬男 さん（サトウ ヌヂ）

【出場種目】 フリースタイルスキー 女子モーグル（日本時間2月14日実施）

【結果】

	順位	記録	ターン	エア	タイム
決勝	12位	21.63	11.6	4.44	5.59
予選	通過（15位）	21.81	11.7	4.47	5.37

【主な実績】 2009年 ボスW杯 第3位（モーグル）  
2009年 世界選手権猪苗代大会 第2位（デュアルモーグル）  
2006年 トリノ冬季五輪 第20位

【モーグル】 こぶが密集した急斜面を滑り降り、その間に2回のジャンプでエア（空中演技）を行う。基本的に(1)ターンの技術と精度(2)エア演技の難易度と完成度(3)タイム(速さ)の3要素を点数化し合計点(30点満点)で順位を決める。採点の配分は、ターン50%、エア25%、タイム25%である。選手は一人ずつ滑り、予選を通過した上位20人が決勝に進む。  
88年カルガリー五輪で公開競技として実施され、92年アルペールピル五輪から正式種目に採用された。

【問合せ・確認欄】

部課名	教育委員会スポーツ課	担当者名	安藤	電話	2641,2642
■別添資料がある場合		■一般公開に解禁日がある場合		■個人情報保護条例に抵触する情報	
電子データ：有 ・ 無		期日：有（ 月 日）・ 無		個人情報：有 ・ 無	